

2) 里山体験学習等事業

事業名	里山体験学習等事業(07)
目的	児童、青少年が自然体験や間伐体験、薪割り体験、木工細工、親子健康ウォーキング等を通じて、里山に親しみ、里山と人里との相互依存についての基礎を体得させ 里山の持つ公益的機能を学ぶことにより地域住民の生活環境や生命財産を守るための里山保全に理解を得る。 この学びがやがて、大切な里山の保全の大きな力となり快適な地域環境機能の整備増進に寄与する。
事業内容	* 間伐を使った体験学習 * 里山団体等への研修会場の提供、支援 * 児童、少年等の育成、支援 * 里山と森林に親しむ体験学習の開催 * 里山保全整備事業の財政支援 * 地域をつなぐ健康ウォーキング事業
里山の維持管理資金の調達	* 森林運営による収入は、皆無の状況である。 * 里山を継続、安定的に維持管理するための財源の確保は財団の責務である。 * 財団の基本理念を損なわず併せて自然環境に配慮した収益賃貸事業の収入、今後発生する利用間伐収入等を財源とした安定収入を確保し、里山の維持管理に充当する。
里山の維持、管理方法	治山事業 地域防災対策総合治山事業、個別治山事業 森林経営 財団直営林 (約24ha) 分割林 分割組合 (約166ha) 森林組合への委託、組合員による維持管理、その他
里山面積	1,894,951・(約190ha)
その他	森の楽園設定構想

諏訪獅子



夏休み子どもの恵み塾(栗くり工房)



親子門松作り教室

